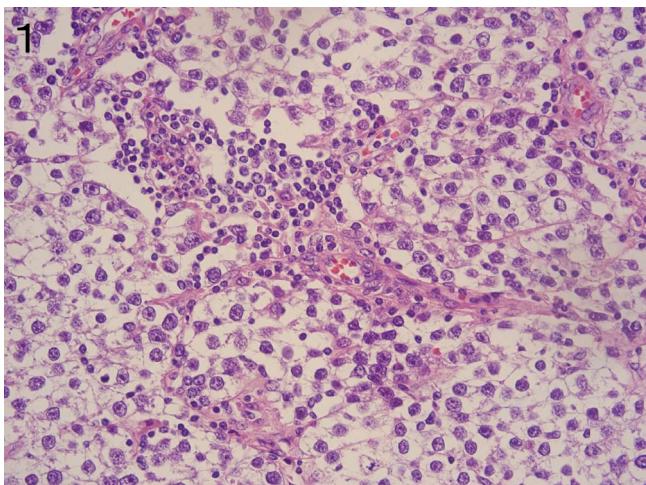


2012年度 系統病理学 スライド試験問題 50題

それぞれの問題に対し、a～e の一つを選び解答用紙の記号に丸をつけよ。

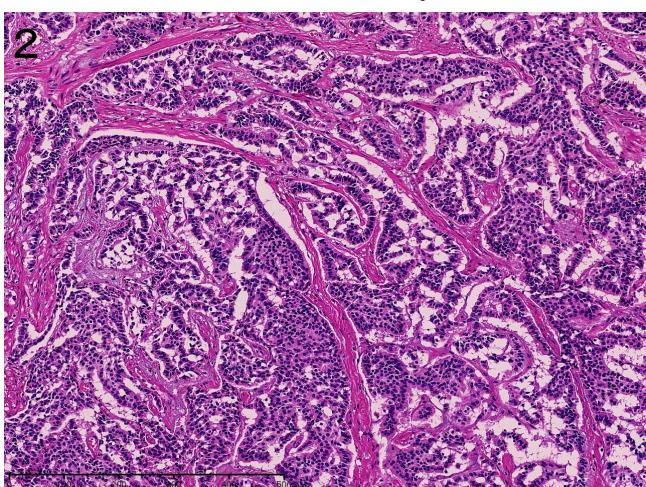
問1 精巣腫瘍の組織像である。診断は何か？

- a. セミノーマ、b. リンパ腫、c. 胎児性癌、d. 卵黄嚢腫瘍、e. 奇形腫



問2 直腸粘膜下腫瘍。この腫瘍の特徴として正しいものはどれか。

- a.核の大小不同が癌よりも目立つ。
- b.症状が出ることはない。
- c.肝転移など遠隔転移の報告はない。
- d.免疫染色で神経内分泌マーカー陽性となる。
- e.虫垂にできることはない。



問3 経過15年の炎症性大腸炎に対し、大腸切除術を施行。この疾患の特徴的所見として正しいのはどれか。

- a.抗酸菌染色陽性。
- b.類上皮細胞肉芽腫。
- c.敷石様外観。
- d.癌の発生することはない。
- e.連続性病変。



問4 眼球摘出標本。

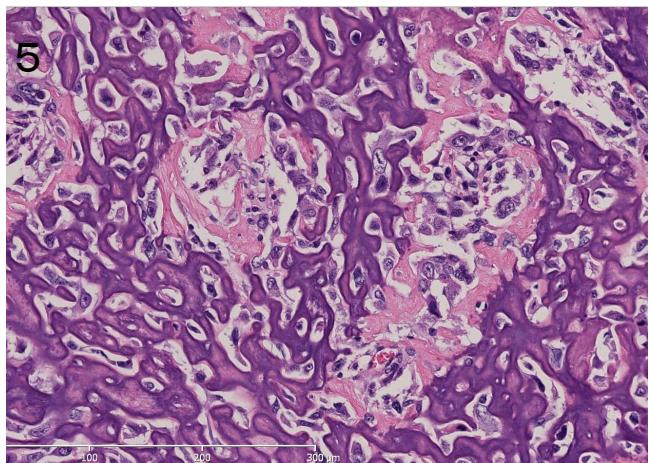
この悪性腫瘍の色調はどの物質産生によるものか。

- a.ヘモジデリン
- b.リポフスチン
- c.メラニン
- d.ビリルビン
- e.アミロイド



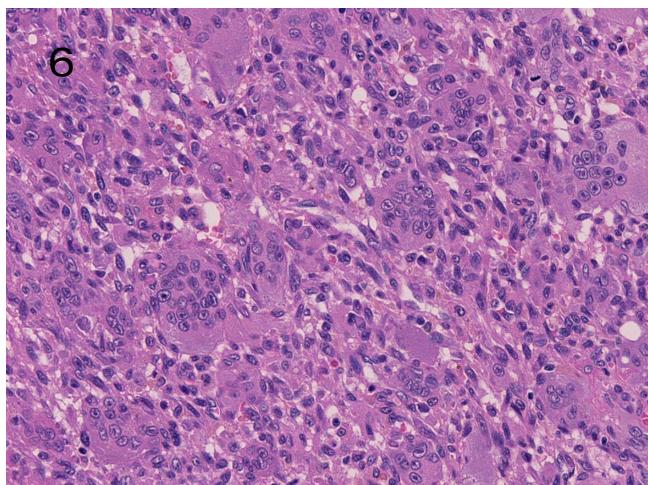
問5 13歳男性、大腿骨遠位骨幹端に発生した骨腫瘍の組織像。正しい診断はどれか？

- a.骨肉腫、 b.軟骨肉腫、 c.線維性骨異形成、 d.骨芽細胞腫、 e.軟骨芽細胞腫



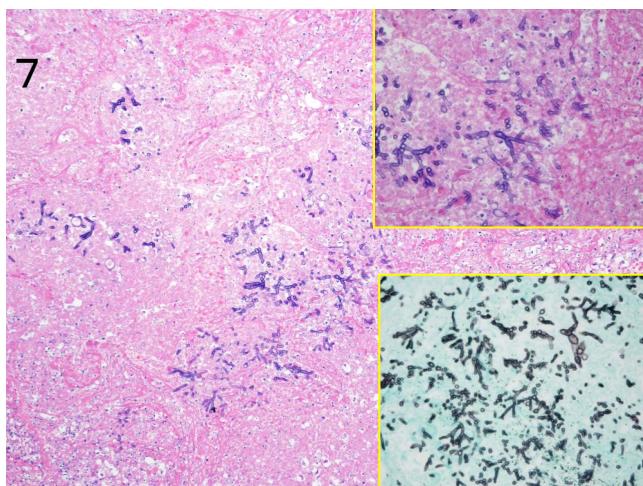
問6 30歳男性、大腿骨遠位骨端部に発生した骨腫瘍の組織像。正しい診断はどれか？

- a. 骨肉腫、 b.軟骨肉腫、 c.軟骨芽細胞腫、 d.骨巨細胞腫、 e.癌の転移



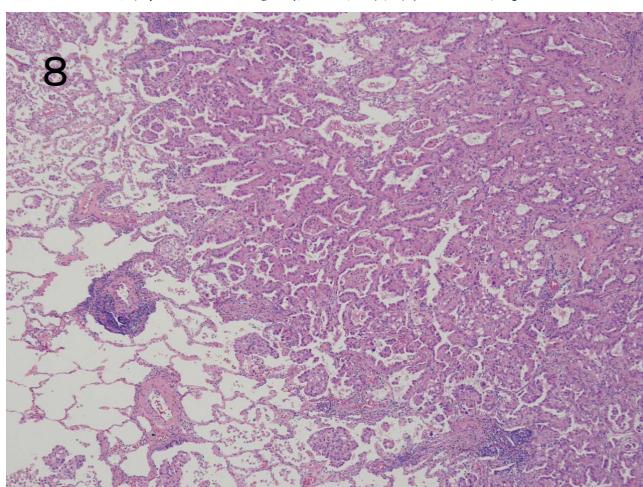
問7 白血病に対する化学療法中に亡くなった患者に診られた肺病変である。次のうち間違っているものはどれか。

- a. 肺結核病巣の痕に見られることがある。
- b. しばしば球形の結節を形成する。
- c. まれに急激に進行する壊死性肺炎となる
- d. 染色体転座が主な発症機序である。
- e. 写真ではY字型の二分枝の菌糸を認める。



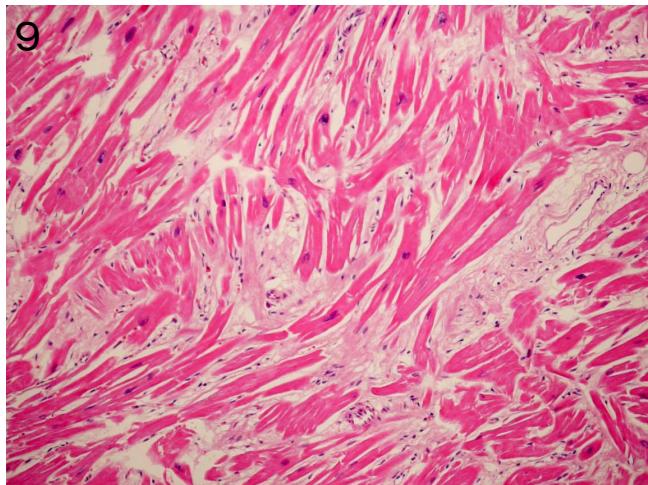
問8 60代女性の肺病変である。下記のうち、この組織型の特徴として適切でないのはどれか。

- a. 喫煙との因果関係は比較的弱い。
- b. 肺門部が好発部位である。
- c. 腫瘍マーカーCEAが陽性のことがある。
- d. 肺胞隔壁にそって進展することが多い。
- e. 部位により多彩な組織像を示す。



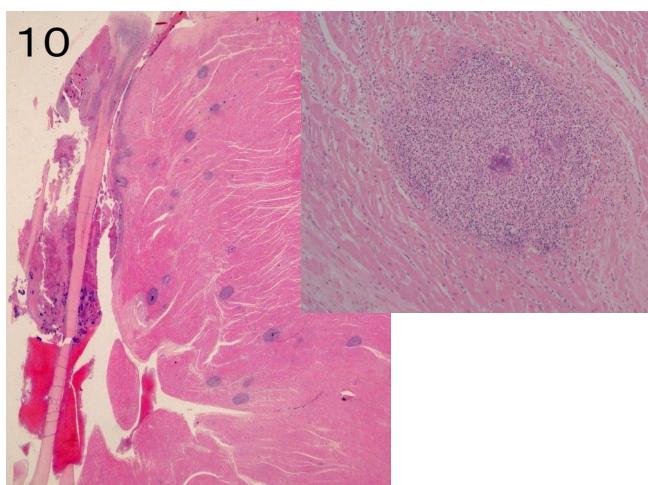
問 9 心筋の組織所見について正しいものはどれか。

- a. 陳旧性心筋梗塞を考える所見である。
- b. 心筋に錯綜配列はみられない。
- c. 拡張型心筋症を第一に考える像である。
- d. 肥大型心筋症を第一に考える像である。
- e. 心筋細胞間に好中球浸潤が目立つ。



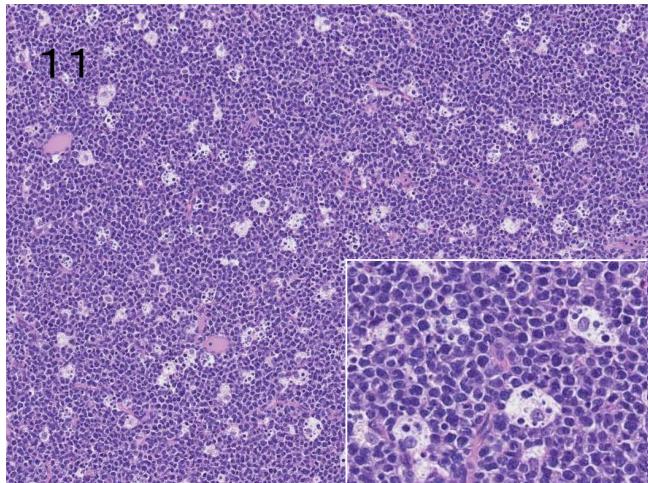
問 10 心臓の組織所見として誤ったものを選べ。

- a. 肉芽腫が目立つ。
- b. 弁に細菌塊が付着する。
- c. 弁に疣状が付着する。
- d. 心筋や弁に組織破壊がみられる。
- e. 炎症細胞浸潤がみられる。



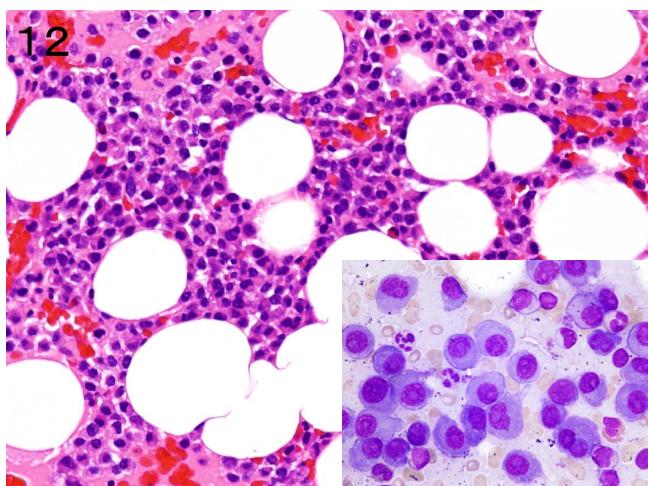
問 11 このリンパ腫の発生に関与するウイルスは以下のうちどれか。

- a. HPV (human papillomavirus)
- b. CMV (cytomegalovirus)
- c. EBV (Epstein-Barr virus)
- d. HIV (Human immunodeficiency virus)
- e. HTLV-I (Human T-cell lymphotropic virus, type I)



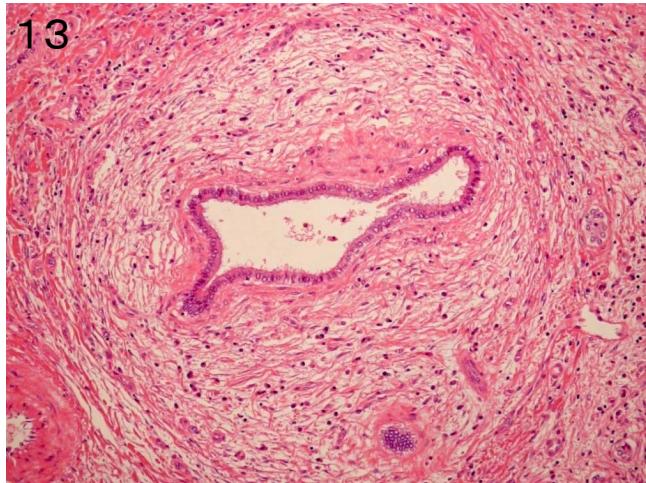
問 12 骨髄穿刺吸引検体のクロットおよび塗抹標本。この腫瘍の臨床所見、検査所見として頻度が低いのはどれか。

- a. 単純 X 線写真での骨打ち抜き像
- b. M 蛋白血症
- c. 高カルシウム血症
- d. 腎機能障害
- e. 脾腫



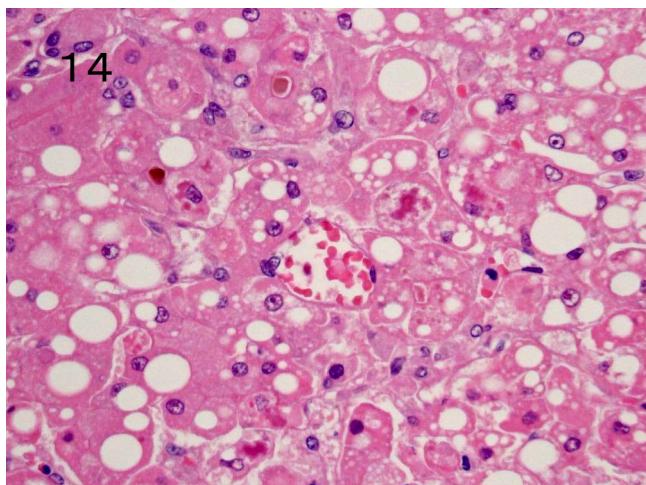
問 13 肝組織（門脈域）の写真である。もっとも考えられる疾患はどれか。

- a. 原発性硬化性胆管炎
- b. 特発性門脈圧亢進症
- c. 原発性胆汁性肝硬変
- d. ウイルス性肝炎
- e. 胆管細胞癌



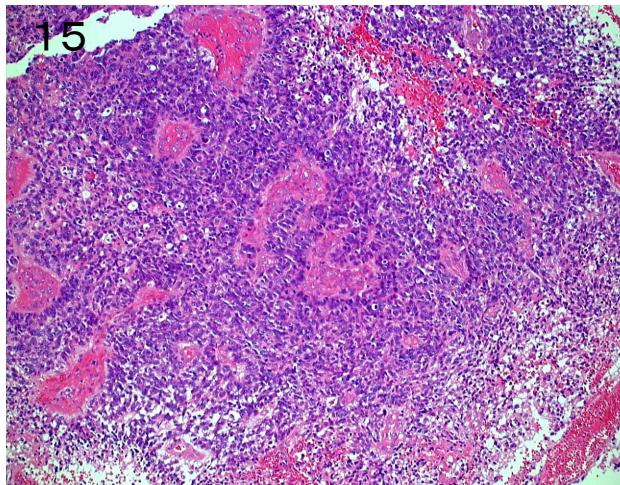
問 14 アルコール性肝硬変症患者の肝組織である。この写真に見られない所見はどれか。

- a. Mallory body、 b. piecemeal necrosis、 c. 小滴性脂肪変性、
- d. 大滴性脂肪変性、 e. 胆汁鬱滯



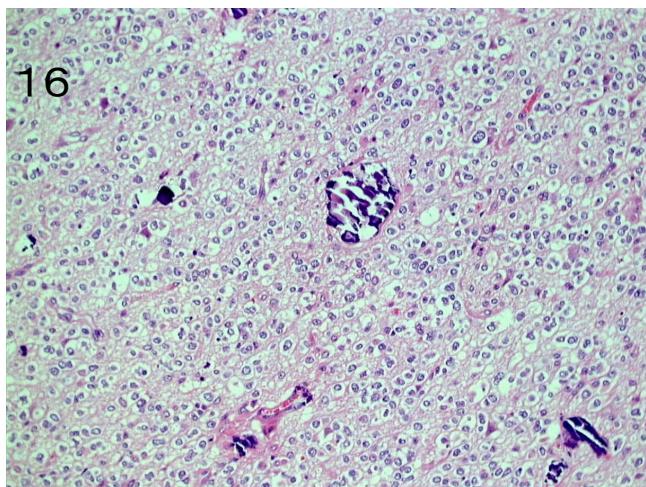
問 15 腫瘍性病変として摘出された脳検体である。最も考えられる診断は何か。

- a. びまん性星細胞腫
- b. 退形成性星細胞腫
- c. 膠芽腫
- d. 転移性脳腫瘍
- e. リンパ腫



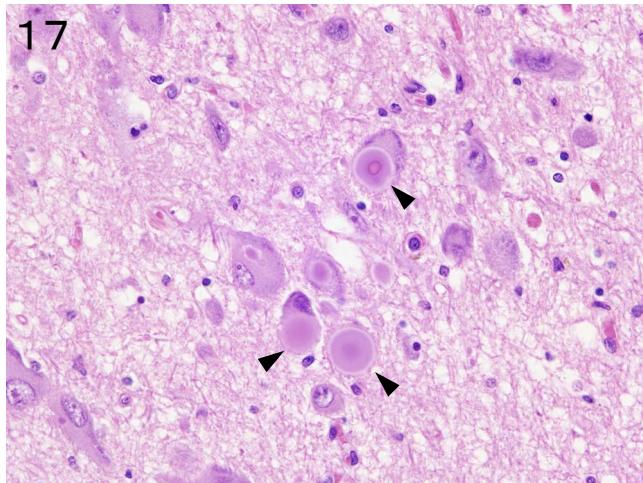
問 16 腫瘍性病変として摘出された脳検体。組織像の説明として誤っているものはどれか。

- a. ロゼット形成を伴っている、b. 腫瘍細胞は明るい胞体を有する、c. 石灰化が見られる、
- d. 核分裂像は目立たない、e. 血管形成を伴っている



問 17 パーキンソン症状を呈した症例の中脳に見られた構造物を示す。矢印の構造物は何か。

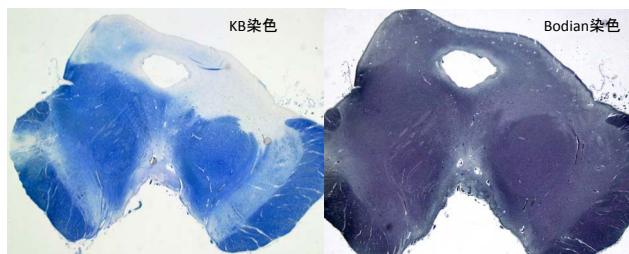
- a. Bunina 小体、
- b. Pick 球、
- c. Lewy 小体、
- d. 老人斑、
- e. glial intracytoplasmic inclusion



問 18 最も疑われる疾患は次のうちどれか

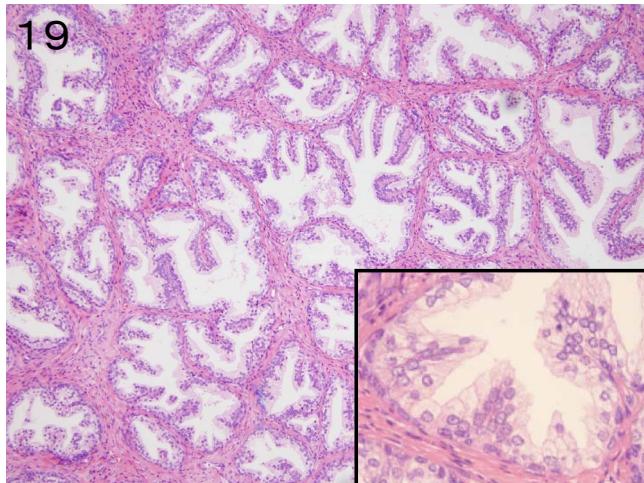
- a. 筋萎縮性側索硬化症、b. ハンチントン病、c. 多発性硬化症、d. 脳梗塞、e. 脳出血

18



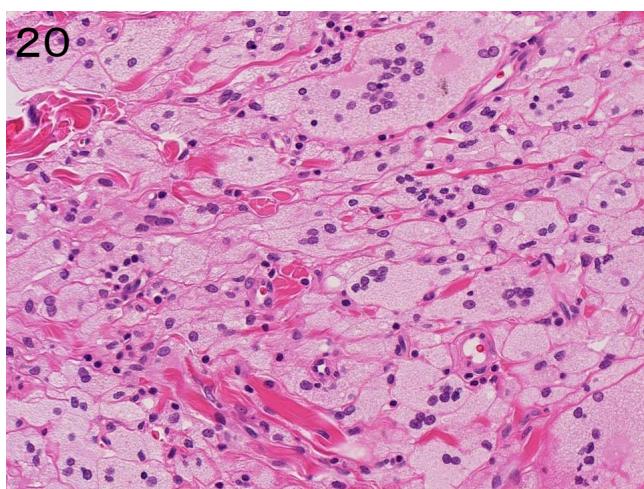
問 19 前立腺の組織像を示す。正しいものはどれか。

- a. 悪性腫瘍である、b. 組織学的には筋上皮細胞が消失している、
- c. 前立腺外腺に起こりやすい、d. 排尿困難の原因となる、
- e. 青年期に好発する



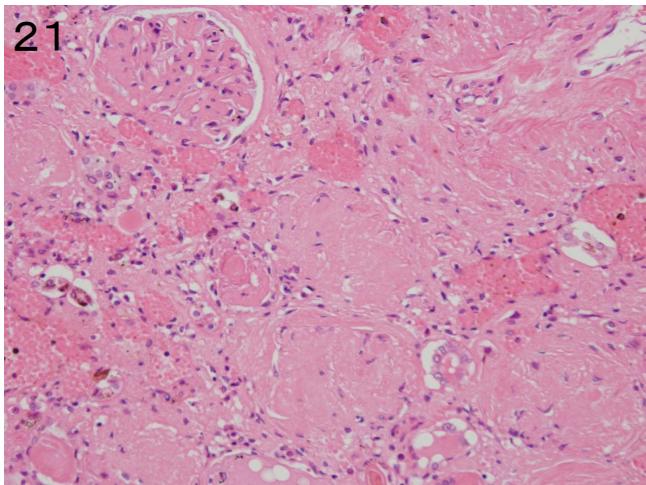
問 20 上眼瞼鼻側にできた病変。増殖している細胞は何か。

- a.形質細胞
- b.好中球
- c.腺癌細胞
- d.扁平上皮癌細胞
- e.泡沫状組織球



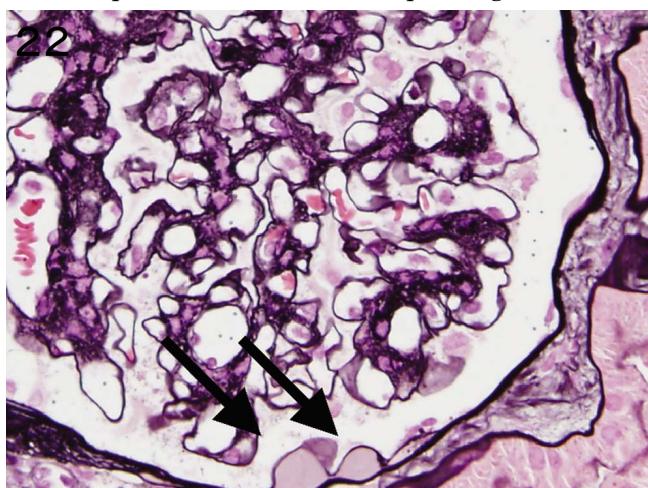
問 21 細胞所見で正しいものを選べ.

- a. 糸球体の硬化はみられない.
- b. メサンギウム細胞の増加がみられる.
- c. メサンギウム器質の増加がみられる.
- d. 真菌感染が目立つ.
- e. 係蹄壁の肥厚が目立つ.



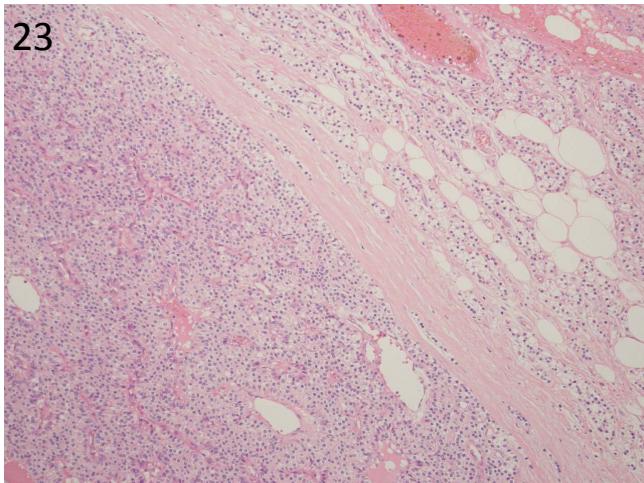
問 22 矢印の示すものは何か.

- a. Spike formation
- b. Fibrin cap
- c. IgA
- d. 半月体形成
- e. capsular drop



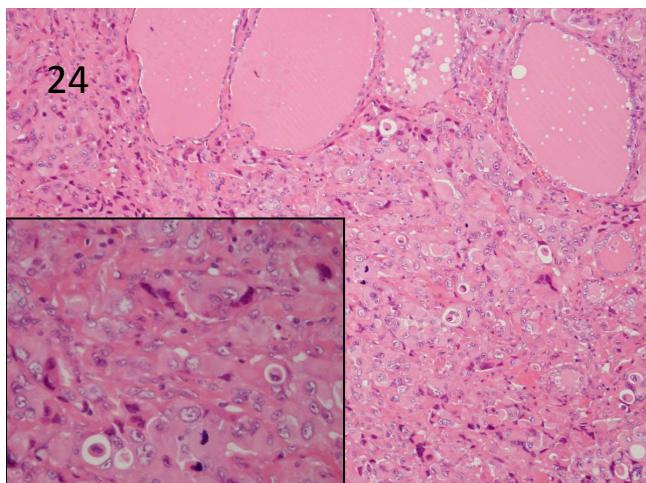
問 23 40代女性の高カルシウム血症に関連して摘出された腫瘍の組織像である。次のうち間違っているのはどれか。

- a. 副甲状腺機能亢進症の原因として最も頻度が高い。
- b. 多くは単発である。
- c. 男性よりも女性に多い。
- d. 高率にリンパ節転移する。
- e. 写真中、病変の近傍には atrophic rim を認める。



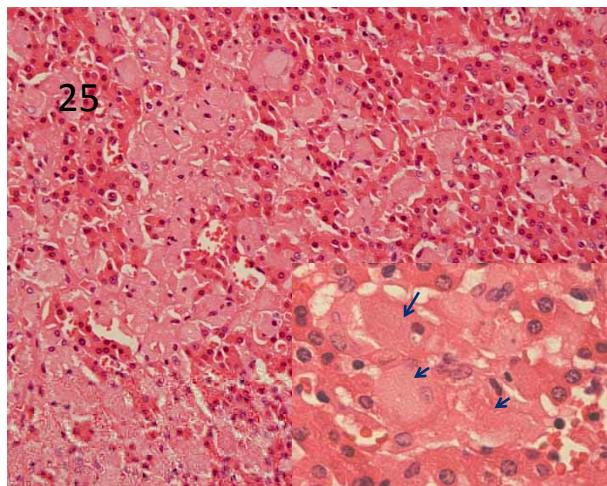
問 24 70歳代の男性の甲状腺に見つかった腫瘍である。次のうち間違っているものはどれか。

- a. 悪性度のきわめて高い腫瘍である。
- b. 高齢者に多い。
- c. 核分裂像が目立つ。
- d. 細胞の異型性が強い。
- e. 通常はカルシトニンを産生する。



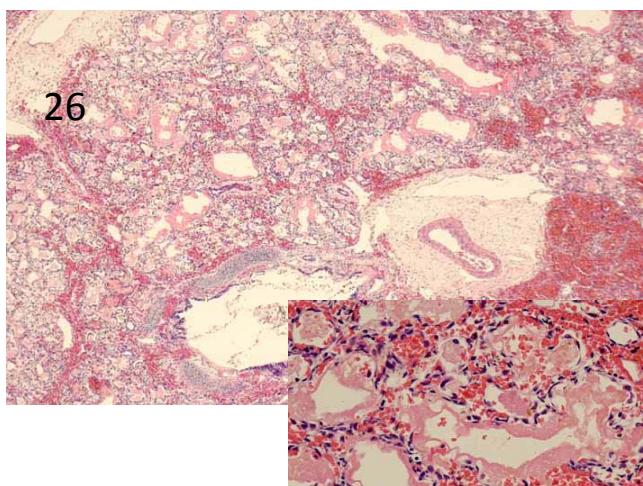
問 25 脂質蓄積症の肝組織である。矢印の細胞名は？

- a 伊東細胞, b. Langerhans 細胞, c. Gaucher 細胞, d.Purkinje 細胞, e.Sertoli 細胞



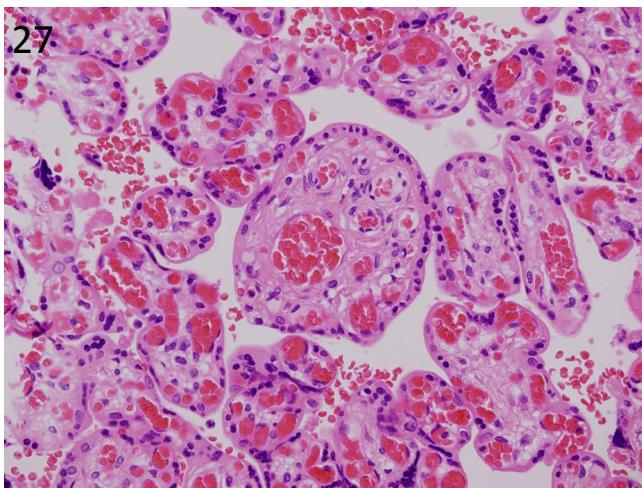
問 26 新生児の肺の組織像である。疾患名は？

- a 肺硝子膜症,
b 間質性肺炎,
c 気管支喘息,
d 出血性梗塞,
e 肺結核



問 27 満期胎盤の組織像である。写真で提示された組織に関して正しいものはどれか。

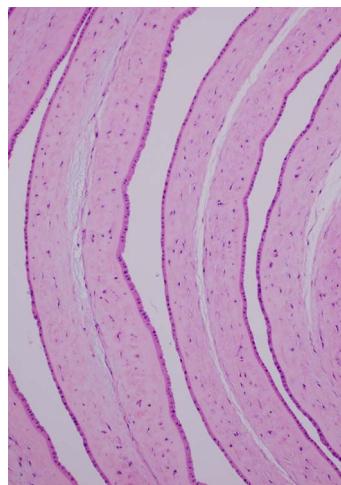
- a. 2層性の栄養膜細胞、b. 級毛組織、c. 有核赤血球、d. 羊膜組織、e. 脱落膜組織



問 28 双胎胎盤である。写真で提示された組織に関して正しいものはどれか。

- a. Syncytial knots、
- b. Arias-Stella 反応、
- c. 羊絨毛膜炎、
- d. 1 級毛膜 2 羊膜性
- e. 2 級毛膜 2 羊膜性

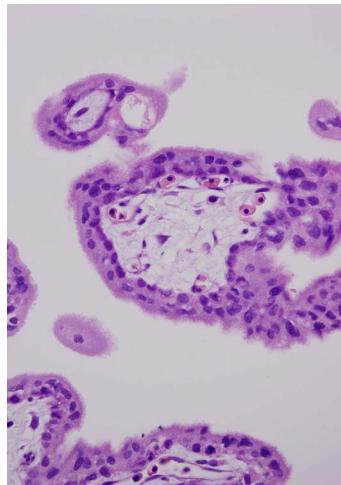
28



問 29 流産時の子宮内容物の組織像である。写真で見られる組織に関して正しいものはどれか。

- a. 1 層性の栄養膜細胞、b. 胎児赤血球、c. mole、
- d. 子宮内膜組織、e. 胎児神経組織

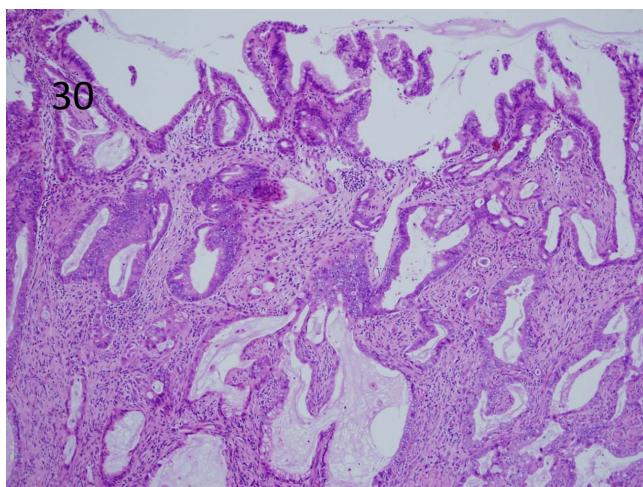
29



問 30 胆管癌の組織型として最も頻度の高いものは？

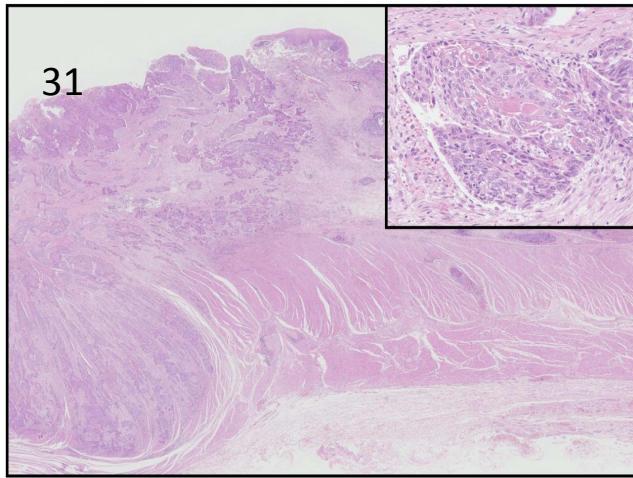
- a. 扁平上皮癌
- b. 管状腺癌
- c. 印環細胞癌
- d. 小細胞癌
- e. 悪性リンパ腫

30



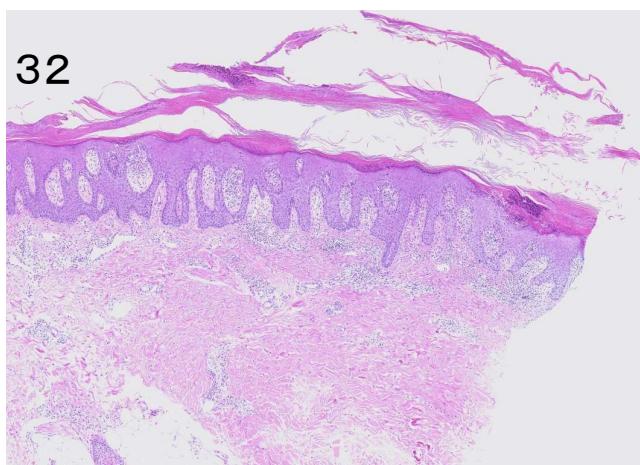
問 31 食道癌（扁平上皮癌）に典型的でない所見は？

- a.角化傾向
- b.細胞間橋
- c.間質浸潤
- d.リンパ節転移
- e.腺腔形成



問 32 30歳代の男性。前腕の皮膚より生検。病理診断は何か。

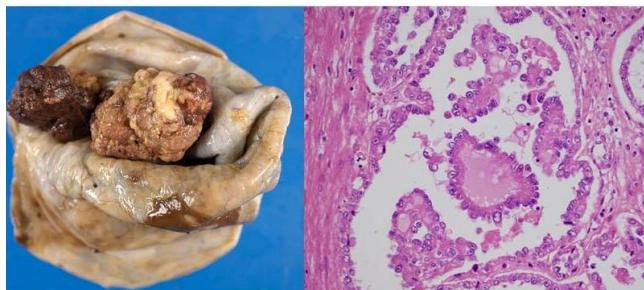
- a.尋常性乾癬
- b.色素性蕁麻疹
- c.日光角化症
- d.脂漏性角化症
- e.尋常性疣贅



問 33 50 歳代の女性。卵巣に生じた病変。病理診断は何か。

- a.漿液性囊胞腺腫
- b.内膜症性囊胞
- c.明細胞腺癌
- d.顆粒膜細胞腫
- e.成熟囊胞性奇形腫

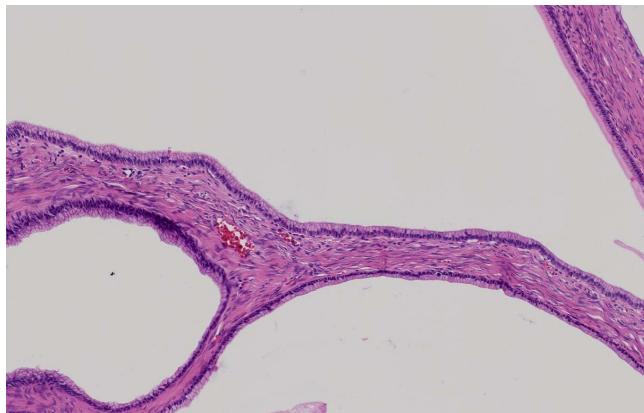
33



問 34 30 歳代の女性。卵巣に生じた病変。病理診断は何か。

- a.粘液腫 b.漿液性囊胞腺腫 c.明細胞腺腫 d.粘液性囊胞腺腫 e.卵胞囊胞

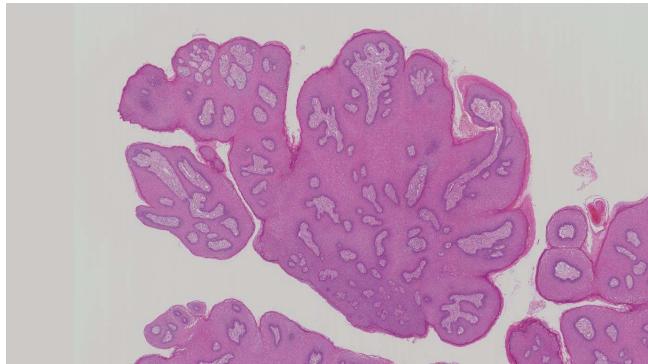
34



問 35 40歳代の女性。外陰の病変。成因となるものはどれか。

- a. CMV
- b. HSV
- c. EBV
- d. HCV
- e. HPV

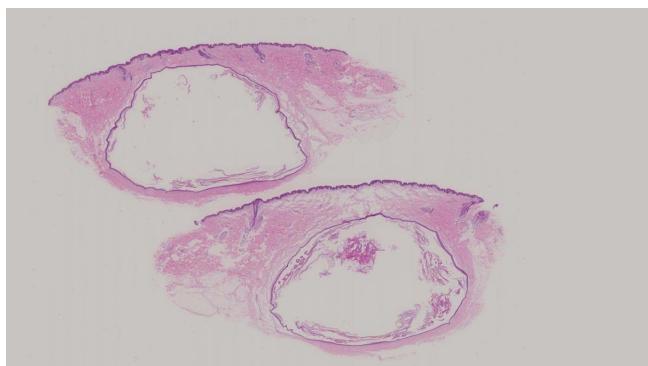
35



問 36 20歳代の女性。臀部の皮膚を切除し、類表皮囊胞と診断された。内容物は何か。

- a. 血液
- b. 粘液
- c. 角化物
- d. 脂肪
- e. 線維

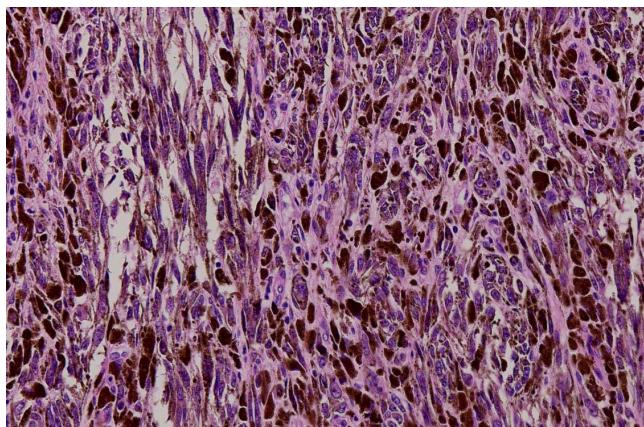
36



問 37 60 歳代の男性。顔面の皮膚を切除。病理診断は何か？

- a. 母斑細胞性母斑
- b. 基底細胞癌
- c. 鉄沈着症
- d. Nesidioblastosis
- e. 悪性黒色腫

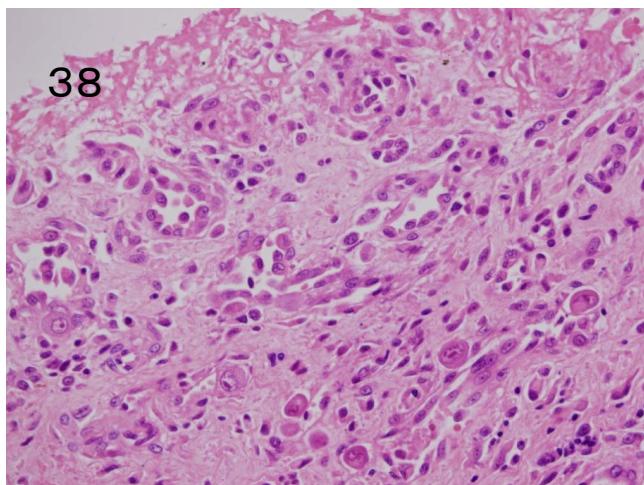
37



問 38 免疫抑制状態の患者。この HE 標本で考えられる感染症はどれか。

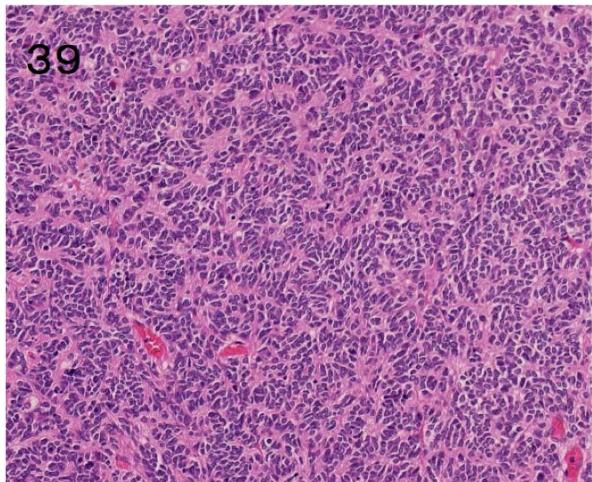
- a. サイトメガロウィルス感染
- b. ニューモシスチス感染
- c. グラム陽性球菌感染
- d. H.pylori 感染
- e. クリプトコッカス感染

38



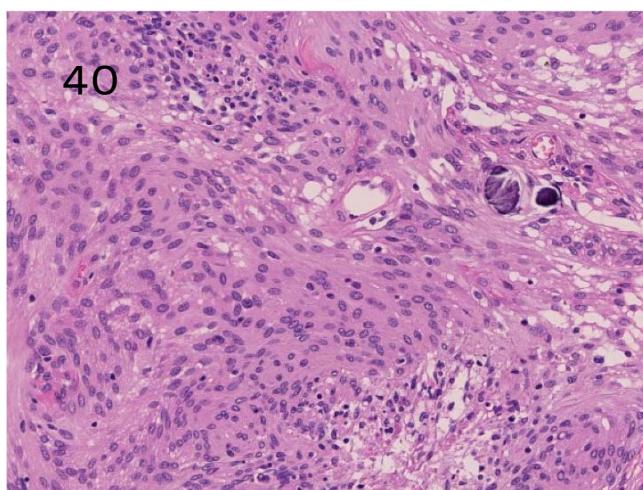
問 39 小児の小脳に見られた腫瘍である。次のうち正しいものはどれか。

- a.肺小細胞癌の転移が疑われる。
- b.血管系腫瘍の一つである。
- c.血中の AFP が高値となる。
- d.ロゼット様配列が見られる。
- e.細胞質が非常に大きな細胞よりなる。



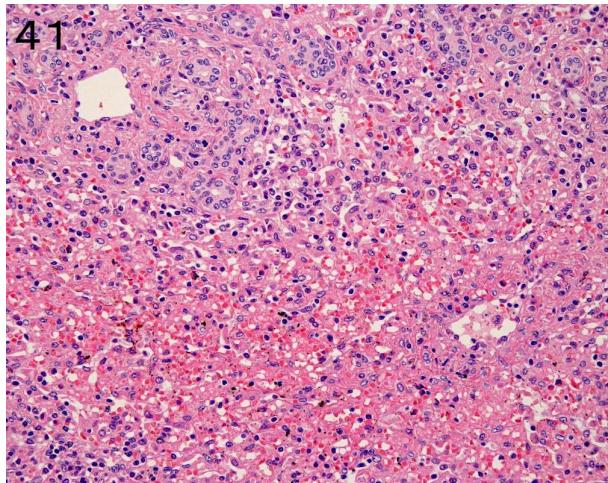
問 40 脳腫瘍として手術でとられた組織である。次のうち正しいものはどれか。

- a.予後不良である。
- b.ロゼット配列を認める。
- c.Neuroglial tumor のひとつである。
- d.脳実質に対して圧排性増殖を示す。
- e.女児に好発する。



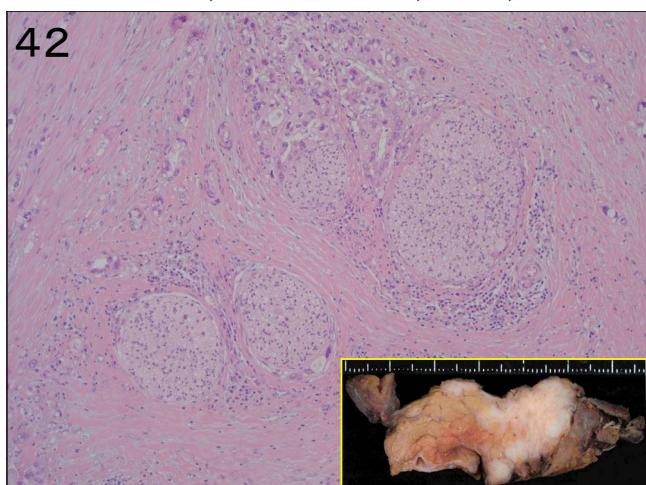
問 41 20 歳代男性の肝臓。感冒様症状があり、市販薬内服後。所見はどれか。

- a.インターフェイス肝炎, b.肉芽腫, c.胆管炎, d.帯状肝壞死, e.広範肝壞死



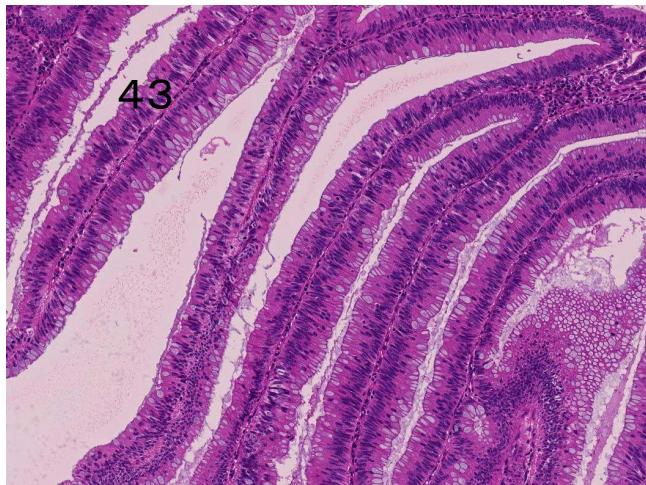
問 42 50 歳代、女性の胰臓病変。肉眼および組織で見られない所見は？

- a.胰腫瘍, b.内分泌細胞癌, c.腺癌, d.神經周囲浸潤, e.線維化



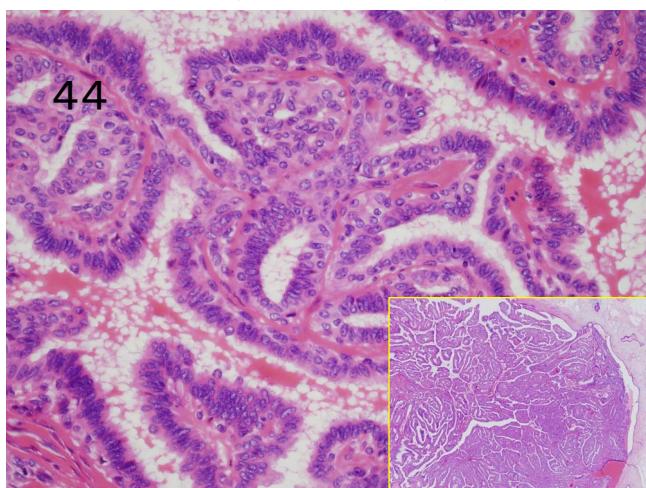
問 43 S 状結腸に発生した 10mm 大の亜有茎性ポリープの組織像。正しい説明はどれか？

- a.腺癌である,
- b.外科的切除が標準的治療法となる,
- c.腺腫である,
- d.悪性化することはない,
- e.肝転移をきたしやすい



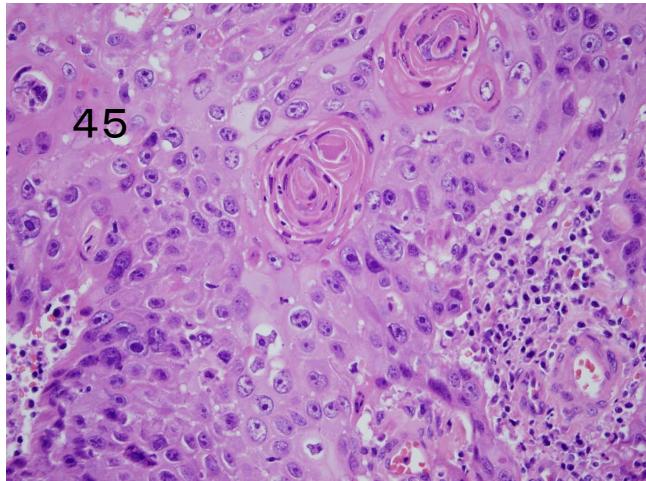
問 44 30 歳代、女性の乳腺病変。最も考えられる組織型は？

- a.線維腺腫, b.乳管内乳頭腫, c.非浸潤性乳管癌(DCIS), d.葉状腫瘍, e.浸潤性乳管癌



問 45 子宮頸部病変。病理組織診断は何か。

- a.粘液囊胞腺癌, b.頸内膜腺癌, c.扁平上皮高度異形成,
- d.扁平上皮軽度異形成, e.扁平上皮癌



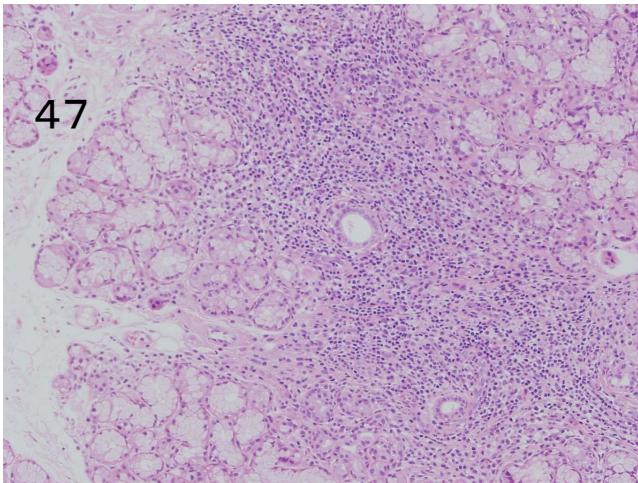
問 46 腎病変。最も適切な診断はどれか。

- a.腎結核, b.腎細胞癌, c.腎孟移行上皮癌, d.血管筋脂肪腫, e.腎孟腎炎



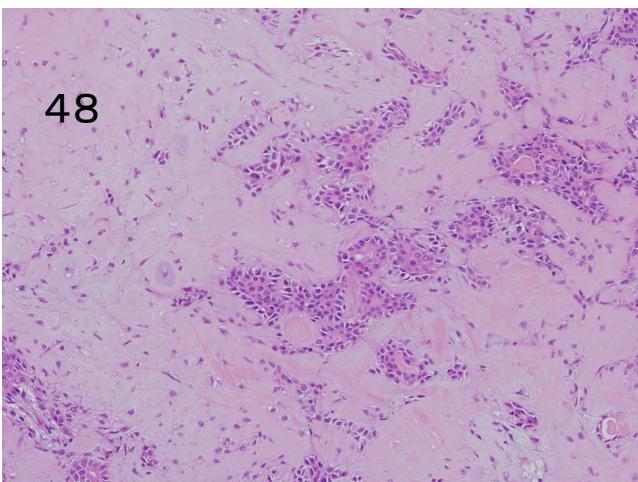
問 47 小唾液腺生検標本。診断は？

- a.多形腺腫, b.シェーグレン症候群, c.ワルチン腫瘍, d.粘表皮癌, e.アミロイドーシス



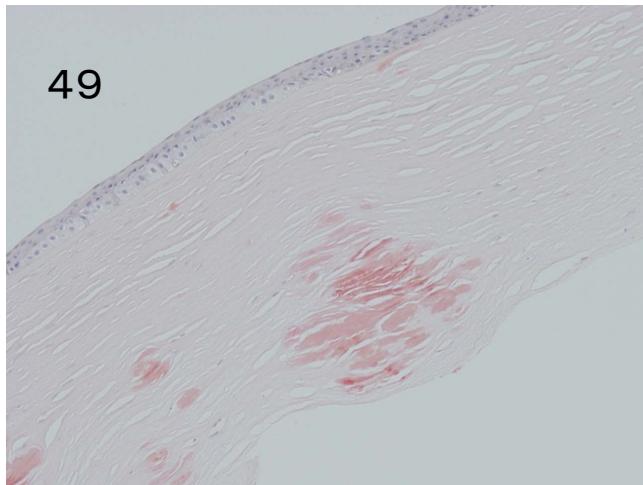
問 48 耳下腺に腫瘍。診断は？

- a.扁平上皮癌, b.小細胞癌, c.ワルチン腫瘍,d.多形腺腫, e.粘表皮癌



問 49 格子状角膜変性症の角膜標本。沈着物の診断に有用な染色法は何か。

- a. EVG 染色,
- b. Azan 染色,
- c. Ziehl-Neelsen 染色,
- d. Oil Red O 染色,
- e. Congo Red 染色



問 50 46歳男性の大腿深部に発生した腫瘍。診断はどれか？

- a. 脂肪腫
- b. 脂肪肉腫
- c. 平滑筋肉腫
- d. 線維肉腫
- e. 上記のいずれでもない

